

新クリーンセンター建設問題に関する意見書

環境問題は、今や観音寺・三豊両市のみならず、全国共通の課題となっております。

この課題解決のためには、環境の保全という大きな枠の中で考えていくことが大事であり、その顕著な例が、ゴミ処理問題であります。

新クリーンセンター建設問題については、観音寺市と三豊市において、これまで合併前からの経緯も含め数々の議論が展開されているのが現状です。

広域行政が平成の大合併により、今や2市となりましたが、自治体単独での新クリーンセンター建設は、多額の経費を要することとなり、財政面、ひいては市民負担を考えますと、決して効率的とはいえません。

これらの観点から、本事案については、広域行政において、より良い方法論を検討すべきであることが市民の声であり、行政に課せられた責務でもあります。

よって、次の事項について万全な取り組みが図られることを強く要求いたします。

記

1. これまで両市が主張してきたバイオマス・全溶解方式については、一旦、白紙に戻すこと。
2. 今後、改めて、処理方式、建設場所等については、三観広域行政組合において協議すること。



以上、三観広域行政組合議会議員の連署をもって意見書を提出する。

平成19年9月27日

三観広域行政組合議会議長

同

副議長

真鍋時敏 
岡田正徳 

三觀広域行政組合議会議員

同
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同

議員
議員
議員
議員
議員
議員
議員
議員
議員
議員
議員

大原 天賀 一夫 赤松
 原 俊博 藤原
 大賀 正三 宮崎
 黒川 健太 節
 藤村 勝 田
 多田 三 丸
 金丸 免 藤原
 宝城 久 藤原
 近藤 辰 藤原
 金子 辰 藤原
 川崎 辰 藤原

三豊市長 横山 忠 始 殿